

航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	装備品等仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品名 又は 件名	20式小銃用空包発射補助具 (閉所戦闘用) -----	補本LPS-W109005-1	
		大臣承認	令和 年 月 日
		作成	令和 6年 9月 27日
		改正	令和 6年 10月 28日
			令和 年 月 日
作成部隊等名	補給本部		

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊において使用する閉所戦闘用の20式小銃用空包発射補助具（以下、“空包発射補助具”という。）について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、C&LPS-Y00007の1.2による。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、引用文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合（法令等を除く。）は、この仕様書に定める内容が優先する。

a) 規格

NDS Z 8201 標準色

b) 仕様書

DSP Z 9008 品質管理等共通仕様書

CPS-U139005 5.56mm J1空包

CPS-W109002 20式5.56mm小銃

C&LPS-Y00007 調達品等一般共通仕様書

c) 法令等

火薬類取締法（昭和25年法律第149号）

武器等製造法（昭和28年法律第145号）

2 製品に関する要求

2.1 設計条件

設計条件は、次による。

- 空包発射補助具の製造に当たっては、この仕様書で要求する事項を満足するほか、**火薬類取締法**及び**武器等製造法**に適合しなければならない。
- 空包発射補助具本体は、CPS-W109002の20式5.56mm小銃（以下、“小銃”という。）に取り付けられ、空包射撃時に発生する燃焼ガスを銃身内に一定程度閉じ込め、銃身内の圧力を実弾射撃時と同等にして、自動装てん機構を作動させ、CPS-

品 名	20式小銃用空包発射補助具（閉所戦闘用）
-----	----------------------

U139005の5. 56mm J1空包（以下，“空包”という。）の空包射撃が可能でなければならない。

- c) 空包射撃においては，CPS-W109002の表4番号4に規定する使用弾薬を使用した場合と同様の実戦的な訓練が可能でなければならない。

2.2 構成

構成は，表1による。

表1－構成

番号	品名	部品番号	数量	単位	注記
－	20式小銃用空包発射補助具 （閉所戦闘用）	317-14-820-20	1	式	
1	空包発射補助具本体	317-14-800-00	1	式	表2による。
2	整備用工具	317-14-810-00	1	式	表3による。
3	金属製フィルタ	316-14-413-00	1	E A	予備品
4	収納袋	317-14-812-02	1	E A	番号1～番号3を収納

表2－空包発射補助具本体

番号	品名	部品番号	数量	単位
1	ノズル	317-14-801-00	1	E A
2	ロックレバー	317-14-602-00	2	E A
3	ロックレバーばね	317-14-603-00	2	E A
4	スプリングピン	317-07-313-00	2	E A
5	カラー	317-14-802-00	1	E A
6	金属製フィルタ	316-14-413-00	1	E A
7	カバー	317-14-803-00	1	E A

表3－整備用工具

番号	品名	部品番号	数量	単位	注記
1	レンチ	317-14-811-00	2	E A	小銃への取付け及び取外し用 並びに空包発射補助具本体の 分解・結合用
2	手入れブラシA	316-14-421-00	1	E A	金属製フィルタ網目外径部，空 包発射補助具本体，ノズル及び カバー清掃用
3	手入れブラシB	316-14-422-00	1	E A	金属製フィルタ網目内部清掃 用

2.3 材料・部品

材料及び部品は，C&LPS-Y00007の2.2による。

なお，細部は，承認図面による。

品 名	20式小銃用空包発射補助具（閉所戦闘用）
-----	----------------------

2.4 製造方法・加工方法

製造方法及び加工方法は、試験を行い信頼性が実証された方法又は確立された方法によって行わなければならない。

2.5 構造・形状・寸法・質量

構造，形状，寸法及び質量は，次によるほか，**図1**を標準とする。

なお，細部は，承認図面による。

- a) 空包発射補助具本体は，小銃に装着し空包射撃をした際に，飛散物（火薬の残さ，紙そくなど）が銃口先端から前方に噴出せず，かつ，銃口側方全周囲への噴出を努めて防止可能な構造とする。
- b) 空包発射補助具本体は，小銃の銃口装置にねじ込んで装着する構造とし，装着後の小銃の全長の増加量は，54 mm とし，かつ空包発射補助具本体の質量は，180 g 以下でなければならない。
- c) 小銃への装着は，容易かつ短時間で実施可能でなければならない。

2.6 外観

外観は，有害なきず，ひび，割れ，まくれ，さび，その他使用上有害な欠陥などがなく，塗装及び表面処理は，むらなく仕上げられていなければならない。

2.7 機能・性能

機能及び性能は，2.5を満足しなければならない。

2.8 塗装・表面処理・染色

塗装，表面処理及び染色は，**図2**で示す空包発射補助具本体の斜線部に，安全管理上，耐熱性のある塗料で，**NDS Z 8201**の色番号**2205**（黄赤 2.5 YR 6/13）によって塗装する。また，収納袋は，帆布を標準とし，染色は，OD色として，防炎及び防水加工を施す。

なお，細部は，承認図面による。

2.9 製品の表示

製品の表示は，**C&LPS-Y00007**の2.4によるほか，**図1**による。

なお，細部は，承認図面による。

2.10 品質管理

品質管理は，**DSP Z 9008**によるほか，要求事項は，**DSP Z 9008**の表1のcによる

3 監督・検査

監督及び検査は，契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

4 出荷条件

4.1 包装

包装は，調達要領指定書で指定する場合を除き，商慣習による。

4.2 包装の表示

包装の表示は，調達要領指定書で指定する場合を除き，商慣習による。

品 名	20式小銃用空包発射補助具（閉所戦闘用）
-----	----------------------

5 その他の指示

5.1 提出書類

提出書類は、調達要領指定書で指定する場合を除き、表4による。

表4－提出書類

番号	名称	部数 ^{b)}	提出時期	提出先
1	類別原資料	C&LPS-Y00007の4.1.1による。		
2	取扱説明書	C&LPS-Y00007の4.1.2による。 (会社刊行技術資料又はカタログとする。)		
3	品質保証書 ^{a)}	1部	納入時	納入先部隊
注 ^{a)} 製造者の様式による。				
注 ^{b)} 規定の数量を変更する場合は、調達要領指定書によって指定する。				

5.2 契約不適合の修補等請求期限の表示

契約不適合の修補等請求期限の表示は、C&LPS-Y00007の2.4.3による。

5.3 承認用図面

契約の相手方は、2.3, 2.5, 2.8, 及び2.9について、C&LPS-Y00007の4.3により、承認用図面を提出し、承認を受ける。

5.4 技術変更提案（ECP）

技術変更提案（ECP）は、C&LPS-Y00007の4.7による。

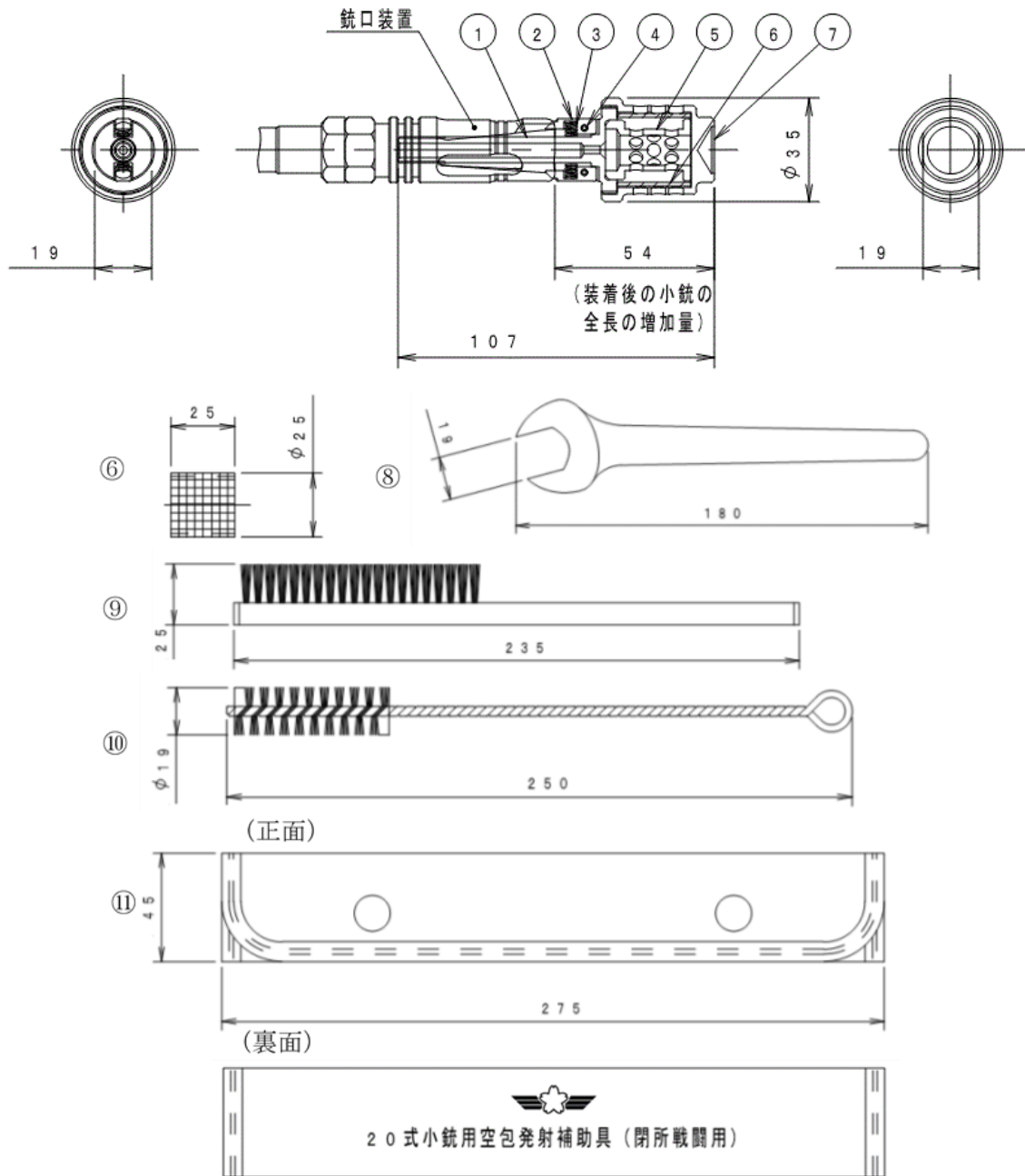
5.5 その他

5.5.1 官側資料の使用に関する注意

仕様書及び図面の官側資料は、契約担当官等の許可なく防衛省以外で使用してはならない。

5.5.2 仕様書に関する疑義

仕様書の内容に疑義が生じた場合は、契約担当官等に申し出てその指示を受ける。



番号	品名
1	ノズル
2	ロックレバー
3	ロックレバーばね
4	スプリングピン
5	カラー
6	金属製フィルタ
7	カバー
8	レンチ
9	手入れブラシA
10	手入れブラシB
11	収納袋

図1 - 空包発射補助具

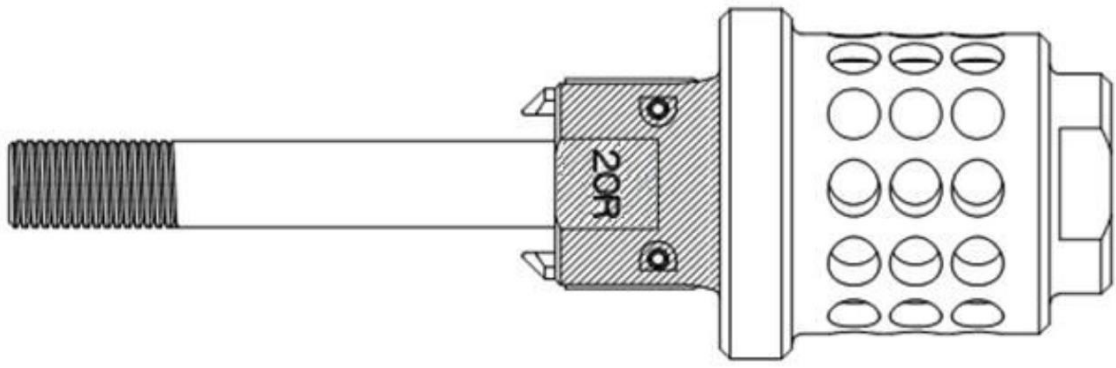


图 2 — 涂装部位